

労務者渡世 九二八号 目次

私の飯場体験談

ベンチでつりあげられて半ダコに Fさんの場合は…… 2
 長期で行くとメシが一番の悩み Tさんの場合は…… 5
 明輝で三万残した Fさんの場合は…… 11

『ピンハネは一刻』が国のオキテ…… 釜野安好…… 13
 犯罪行為自ずと知れるボロ儲けのからくり…… よいごんきく…… 26

朝鮮人労働者による虐殺…… 4 読者の声…… 18
 高木君デック上げ逮捕さう…… 10 さらり執筆…… 政用干城…… 23
 マンガ…… 17 公秘買入の借金観…… 30
 本の紹介…… 22

遺産と焼肉と飯場…… 日野善太郎…… 31

飯場

釜山ヤ土木・建築工事の現場近くに設けられた、労働者の台宿所。 納屋

飯場制度

明治以後に行われた労務管理制度の一。資本家の輩下である飯場頭（納屋頭）が労働者を飯場に合宿させて監視し、賃金の上納をほね、また暴力的制裁を加えるなど、前近代的な搾取を行なったもの。（広辞苑第二版）

マスコミ用語いいかえ例

飯場 → 作業員宿舎（TB誌、放送上された言葉）七三年）
 飯場 → 作業員宿舎（NTV「電注意放送用語」七三年）
 飯場 → 建設用舎・作業員宿舎（朝日新聞社「取り決り集」七五年）

法律

建設業附属宿舎規定（昭和四二年労働省令第二七号）